## 企業・団体名(ジェイエスピー株式会社)

## SDGs達成に向けた具体的な取組(要件2) 【R5.11.30変更】

1、明洁活口	. L \	H	h _ /	- 160	-11 1	7 – 1 –	. (1°	cnc	++>0	二		_		`- `	_		J - O - 10 - 1	-		= == <b>;</b> = <b>,</b> -,,,= <b>,</b> ,,, ,=
ト)関連項目 12 13 14 15 □ □ □ □ □ □	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	3	_	1		) ! <b>!!</b> )	の 具体的な取組 (果などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載	【予定】の 場合   場合   選択入力	1 7	取組 レベル	チェック項目
1			10.2 10.3		8.5 8.7 8.8	Г	F	5.1 5.2 5.5		Ŧ	T	Ē	T	,	:行っ	採用に始まり、雇用期間においても差別することは行っていない。			基本	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を
1					8.5 8.8			5.1 5.2		_	+		+		レ面	各社員とリーダーとの連携により、仕事及びメンタル面のサポートを行っている。		T	基本	整備し、差別がないことを確認している 【ハラスメント禁止】 、セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談 、セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談
					8.5 8.8			5.5			+		+	ide.	改善	週単位で労働時間を把握、アラートの時点で随時改等の対応を行っている。			基本	体制を整備している  【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる
			10.2		8.7				4.4	+	+		+			特に制限は設けていない。			基本	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している
			10.0		8			Н		3	3		+	:	うって	入社時、社屋の設備等についても説明を個別に行っ いる。また、安全防止のため、不具合報告を受けた都		H	基本	【労働安全衛生】
					-			Н		_	+			車	ダー連	度、速やかに対応する体制を整えている。 社員とのコミュニケーションを大事にしており、リーダー 携により状況把握に努めている。また、不全者が出た		┢	基本	・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる 【メンタルヘルス】
					_	L	L	Ц		3	3		_			合は、健保組合及び民間等の相談窓口及び医療機 を紹介している。		_	(必須)	・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる 【ダイパーシティ経営】
			10.2 10.3		8.5	L	_	5.1 5.5		_	_		4		引の	制限は設けていない。 年間計画において、技術的なスキル研修や職制別の		_	基本	・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境 の整備に取り組んでいる
				9	8	L		5.5	4	_	+		+		それ 3。	研修、人間力向上の研修などを行っている。また、そ 以外に必要な研修があれば対象者に案内している。		+	基本	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している
			10.2 10.3		8.5	L	_	5.5		_	_		4	+	経営	能力に応じた賃金体系を取っているため、雇用形態の 差異はない。 現在、TJKにて「健康企業宣言」をしており、健康経営		4	基本	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している
					8	L	L	Ш		3	3				。運 産性	優良法人2026取得予定。健康診断受診率100%。 動・社員間交流促進の機会を作り、健康増進、生産 向上に努めている。		_	チャレン (任意)	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる
12 14.1	12	11.6			_		L				$\perp$		4	<u> </u>	ー, _ ま、適	社内では、市町村同様の分別を行い、清掃センター 直接持ち込んでいる。また、産業廃棄物については、 切な処分をしてくれる業者に依頼している。		_	基本(必須)	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる 【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】
13	10.4			$\blacksquare$		7.3	H	Н		_	+		+	n n	2/~ 5。星の	電力使用量のチェックのみ行っている。 社内の室内設定温度を温度計により直接確認しながら、更2/~ 28℃、冬は19℃程度の設定にし、過度な排出を控えている。星		╀	基本(必須)基本(必須)	・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している 【省エネ・温暖化対策の計画・取組】
	12.4	11.6				7.3	6.3	$\vdash$		1.9	3.9		+	ig.	化を段	消灯、定時退社日を設け、節減に努めている。照明のLED化を 時かに会え 弊社では有害化学物質を使用していない		H	基本	<ul> <li>自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる 【有害化学物質】</li> <li>法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用</li> </ul>
ト)関連項目 12 13 14 15	12	ゲッ 11	ター/	169	-ルと 8	7ゴ- 7	s (17	SDGs 5	主な5 4	3	2 3	2	1	1		カ 具体的な取組	映当] [予定]の 場合 場合	ľ	取組	に取り組んでいる チェック項目
	<b>∞</b>	ABÉS	4 <u>0</u> )	****	m	*	<b>V</b>	ģ	M	Ä.	-4/s	-	end:		(#B		場合 場合 選択入力	1	レベル	
15					_	L	6.6			_	+		4	1	5.	ゴミの分別を細かく行っており、再資源出来るもの、また。 影響を及ぼすものについて正しく廃棄処理を行っている。		_	基本 (必須)	【生物多様性】 - 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している
13 14.1	13					L	L	Ш			1				寺参。	リユース:事務用品の共有化(余分な購入をしない)。 リユース:事務用品の再利用、印刷節減、マイ著持参 リサイクル:ペットボトル・空き缶の分別、新聞雑誌。		Ļ	基本	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる
					_	L	6.4 6.6			_	_		_		者及	水道料の把握を行い、水道タンク等については業者及び担当者が監視を行っている。		_	チャレン (任意)	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる 【環境マネジメントシステム】
12 13.3 14 15	12				_	7	6	Ш		.9	3.9		_					<u>'</u>	チャレン (任意)	1 MA ペイン・プレン・アン・ハム 1 H
12.6	12.6				_	L				_	1		_					<u>'</u>	チャレン (任意)	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している
13					L	7.2	L			_	$\perp$		_					,	チャレン (任意)	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる
12.2 13 14 15	12.2																	;	チャレン (任意)	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる
1											T		T		云え、	接待申請書等により接待や贈答に関する基準を伝え 増収賄罪等の不正防止を促している。		ſ	基本	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している
														:	内の 員意	コンプライアンス・ポリシーにおいて方針を掲げ、社内の 社員ページ上で常時確認が出来る体制をとり、社員系 識の向上を図っている。			基本	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している
				9	8.2 8.3		L	Ш			$\perp$				き許侵 かんりょう	現在、自社製品における商標及び特許はない。今後、発金した場合は、法務担当及び弁護士等の協力を得て、特許 書の調査を行い実施するような体制をとることとしている。		L	基本	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる
															を いる。	マイナンバー及び個人情報に関する部分の情報は、鍵のかるスペースへの保存及びバスワード設定を徹底している			基本	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している
													$\dagger$	:	でな	社屋設備等や備品購入の際に、紛争鉱物不使用でいかホームページ等で確認している。		,	チャレン (任意)	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱って <u>いないこと</u> を確認している
12 13 14 15	12		10		8			5										,	チャレン (任意)	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系へ の悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)に ついて認識を共有し、共に取り組んでいる
			10	9	8					3	3					「パートナー構築宣言」を作成・公表予定	【予定】		基本(必須)	【パートナーシップ構築宣言】 (R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している ■パートナーシップ構築宣言サイト: https://www.biz-partnership.jp/
ト)関連項目 12 13 14 15	12	ゲッ 11	10	9	8	7ゴ-   7	6	5	4	3	3	2	1		)		映当] 【予定】の 場合 場合 引入力 選択入力	ľ	取組レベル	チェック項目
12.4		Alice	10	****	m	<b>*</b>	Ψ	©	MI		3.9	-	Hd.	hen	5 <b>46</b> 7	セキュリティにおいて、情報処理安全確保支援士在籍。	(X)カ 選択スカ	-	基本(必須)	[製品・サービスの安全性]
						H		$\vdash$		_	+		+	τ	築して	製品の品質管理に努めている。 顧客との連携により、品質を保証する仕組みを構築し いる。また、クレームの対応については、迅速に情報を				・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している 【品質保証】
				9	L		L	Ш			$\perp$				FIX 2E	大有し、放着を行っている。 社員研修を実施し、品質保証に取り組んでいる。		Ļ	基本	・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している
12 13 14 15	12				L	L	6	Ц		_	$\perp$		4						チャレン (任意)	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる
12 13 14 15	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2 3	2	1	1	羊化	敷地を含む社屋内について、清掃分担により社内美		1	チャレン (任意)	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる
12 14 15	12	11		9	_		L		4		$\perp$		4	;	エック	に努め、地域に有害を与える可能性がないようチェッ 及び配慮を行っている。		_	基本	【地域への配慮】 - 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している
14 15		11				L			4		╧							,	チャレン (任意)	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる
12 13	12	11		9	8						ļ							,	チャレン (任意)	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している
				9	8						╧				6	10か条を掲げ、毎日朝礼にて復唱している。毎月の全体会議において、数値目標や実績を共有している。		L	基本	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している
					L			Ш			$\perp$			R	を示	しに努めている。また、就業規則において行動規範を し、逸脱することのないよう管理・整備を行っている。		L	基本	・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している
					L						$\perp$				専門 でい	社の所有する施設・設備に関し、必要があれば、専門 業者に委託・確認を取った上で管理・廃棄を行ってい る.		L	基本	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整 備している
														ř.	示を	願客とともに高品質なシステム開発支援、サービスを 供することで成長し、また、株主には適切な情報開示 行っている。内部統制により、健康経営を維持し企業 値を高めるよう努めている。			基本	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及 ほす影響を把握し、適切に対応している、(※利害関係者: 用食者、投資家等及び社会全体)
											T		1					,	チャレン (任意)	【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している
											İ		_	ŧ	を最いて	従業員に対しても、個人を尊重し、その技術・能力を生 大限に発揮出来るよう教育・管理・福利厚生において 企業風土を整えている。		;	チャレン (任意)	TTLまで見ば」 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基 づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組ん
13 13.1		11		9														;	チャレン (任意)	「事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している
				9	8					J								;	チャレン (任意)	[事業承継] ・事業承継に関する検討・対策を行っている
12 13 14 15	12	11	10	9	ρ	7	6	5	4	3	, 3	2	1	1		具体的な取組				・ 以外で設定した取組項目 独自に設定したSDGsに資する取組
.2 70 14 10	12			,	8				7	-	3				発信	所受診率100%。社員への健康に関する情報発信 と運動の機会を提供。	健康診断		よ険組合(	独自に放走した300kgに負する取組 省「健康経営優良法人」中小規模法人部門の認定(東京都情報サービス産業健康保 認定取得後)
			10	9	8	7	6	5	4	-	-	2	1	1 1	りをある。 器・門 に で で で で で で で で で で で で で で で で で で	取引先社員との間で法令に遵守した契約書を取り交 し写数がている。また、就業規則において新規規能を い逸散するこのないは5管理・整備を行っている。 総務部を担当部署と位置づけ、営業活動及び機器 社の所有する施設・役備に制し、必要がわれば、必要がわれば、必要がわれば、必要があれば、必要が構築 はの所有する施設・役備に制い、必要がわれば、必要がもれば、 高。 起名ともに高品質なシステム開発支援、サービスを 供するとで収集し、また、株主には適び食物研究 信を高めるよう努めている。 従業員に対しても、個人を尊重し、その技術・能力を 大限に祭館出来るよう教育・管理・福利厚生において 企業組土を整えている。		;	基本須別 基本須別 基本須別 基本須別 基本須別 基本須別 また	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※) との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者: 消費者、投資家等及び社会全体) 「リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している 「ユュ帝リュニ」 ・CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持つた対応に取り組ん 「事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立業している 【事業来継】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立業している 【以外で設定した取組項目  独自に設定したSDGsに資する取組 省「健康経営優良法人」中小規模法人部門の認定(東京都情報サービス産業健康保

○ この「要件2」は、ISO26000(※1)、RBA(Responsible Business Alliance)(※2)行動規範等を参考に、非財務情報(SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項)について整理し作成 ○ 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は**農学**・間接的(結果として)に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、<mark>素字</mark>で番号を記載 ○ 全素が県へ申請する際には、チェック環へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内会を記載 ※1・・組織の社会的責任に関する国際規格 ※2・・労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定